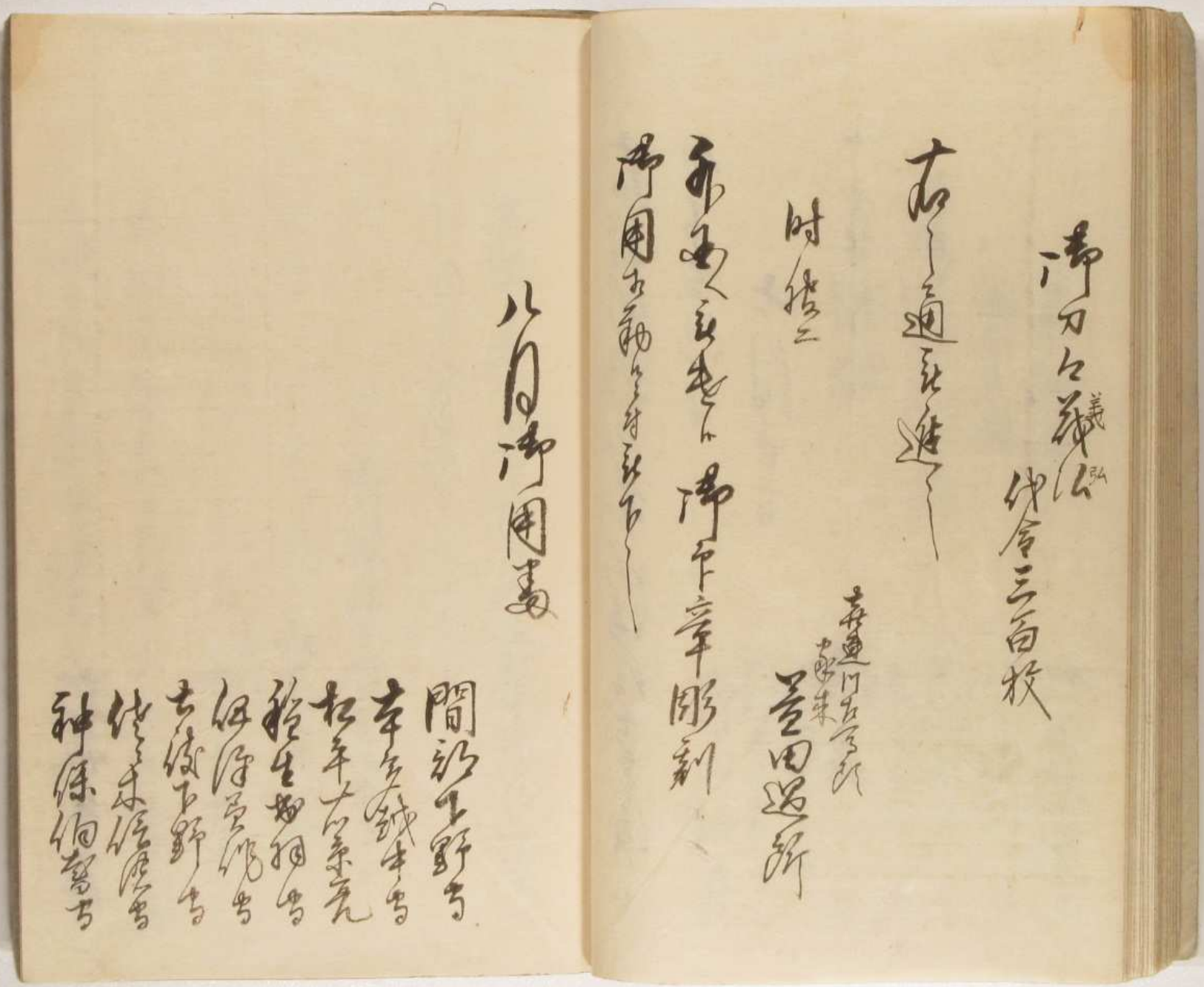
大目付
池田播磨守
山口兵波守
山部定年行
大後下野守
立田主殿正
宵付
松平久之丞
津田半之郎
野井左京
野山延蔵

乗出御用立居しん得る為請ましの事
報ゟ

右新御殿花前渦侍居中御
組為守侍坐
七月廿百
御名

一宰相様
家茂公ゟ到進し
公方様ゟ
宰相様ゟ



御刀々義弘
代令三百枚

右之通致進之

時稽之

奉通門右之所
家来
菅田遇所

奉通之所也　御印章彫刻

御用書物之外致下之

八月御用書

間部下野守
本多越中守
松平大和亮
稲生如相守
伊澤美作守
古後下野守
佐々木信濃守
神保伯耆守

[illegible]

安政六年年八月二十日同月九日迄廟中山陵伝稿云

八月二日

德川掃津守殿妾被男子

松平秀麿

名代 松平左京太夫

德川掃津守殿云本朝以是松平秀麿為掃津守跡

本續云 [illegible]